

分野	授業科目名	単位数	時間数	配当時期	担当教師
専門基礎	臨床生化学	1	30	1年次前期	非常勤講師

テキスト(発行所)	わかりやすい生化学 第5版 (ヌーヴェルヒロカワ)
-----------	---------------------------

学習のねらい	生物・生命現象の基礎を学び、人体の機能を理解する。
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生体の成り立ちと最小基本単位である細胞の構造や役割について理解する。 2. 生体を構成している基本物質について理解する。 3. 遺伝情報の保存、発現について、病気と遺伝子との関係について学ぶ。 4. 生体で起きている代謝機能について理解する。 5. 生体の防御機能である免疫反応について理解する。

学習スケジュール			
回数	主題	学習内容	履修形態 他
1回	授業ガイダンス 生物と生化学 生体の成り立ち	<ul style="list-style-type: none"> ・生物と無生物 ・生物の階層性 ・生命の単位 	講義
2回	細胞の生物学	<ul style="list-style-type: none"> ・細胞の基本構造と機能 ・細胞の増殖 	講義
3回	遺伝子の本体1	<ul style="list-style-type: none"> ・核酸の性質 ・DNA複製 	講義
4回	遺伝子の本体2	<ul style="list-style-type: none"> ・核酸, DNA複製 ・セントラルドグマ 	講義
5回	遺伝子変異と疾患	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝子突然変異 ・遺伝子疾患 	講義
6回	タンパク質科学1	<ul style="list-style-type: none"> ・タンパク質の性質と構造 ・タンパク質の機能 	講義
7回	タンパク質科学2	<ul style="list-style-type: none"> ・タンパク質が関与する疾患 	講義
8回	酵素学	<ul style="list-style-type: none"> ・酵素の性質 ・酵素反応論 	講義
9回	糖質代謝1	<ul style="list-style-type: none"> ・糖質の性質 ・ATP 	講義
10回	糖質代謝2	<ul style="list-style-type: none"> ・代謝反応1 	講義
11回	糖質代謝3	<ul style="list-style-type: none"> ・代謝反応2 	講義
12回	その他の代謝系	<ul style="list-style-type: none"> ・脂質代謝 ・アミノ酸代謝 	講義
13回	酸塩基平衡	<ul style="list-style-type: none"> ・体内でのpH調節 	講義
14回	免疫1	<ul style="list-style-type: none"> ・細胞性免疫 ・体液性免疫 	講義
15回	免疫2	<ul style="list-style-type: none"> ・免疫と疾患 	講義

単位認定の方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 30時間のうち、24時間以上の出席があること 2. 成績は課題、小テスト、テストの点数で評価する
受講上のアドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ・授業は教科書とプリントを中心に進める ・小テストで到達度を確認する